

埋蔵文化財センター周辺遺跡の紹介

岡 本 恭 一

はじめに

私は昭和46年頃から金沢市内の遺跡の踏査を行ってきた。踏査地域は犀川上流部の熊走町から中・下流部の入江町等犀川流域が中心である。ここでは、私が天池町、三小牛町等埋蔵文化財センター周辺に在る遺跡で採集した遺物を中心に紹介したい。

菅池 C 遺跡

この遺跡は、埋文センター対岸の標高400m 前後の犀川河岸段丘上に位置する。鉄塔建設の為、削り取られた赤土上で平成2年、松山和彦氏によって表面採集されたものが、旧石器時代の石刃であり、金沢市最古の遺物である。

角間川遺跡

昭和50年、生きた化石と呼ばれる「ウスバシロ蝶」を採集しに行った折、帰り際に林道の斜面で2点の土器片と1点の石器を採集したもので、その内1点が縄文時代早期中葉の山形押型文であった。

天池遺跡

昭和51年「ギフ蝶」を採集しに行った際、金沢工業大学天池自然学苑建設現場で十数点の土器片と石器を得たもので、土器片は縄文時代早期中葉戸田下層式に比定できるものである。金沢市教育委員会と沼田啓太郎先生の指導の下、石川考古学研究会々員等による発掘調査が行われ、土坑2基、配石状遺構1基、数十点の縄文土器片、尖頭器を含む石器を発掘している。平口哲夫氏から石器実測図の複写図を頂いた。

中戸遺跡・中戸 B 遺跡

昭和51年に土地改良が行われた折、浅井勝郎氏が発見されたもので、同年5月に一日だけの発掘調査が行われ、縄文時代前期後半の数十点の土器片、石器等が得られている。土器は前期後半の十三菩提式のものである。また、石刃1点が表面採集されている（打点が除去されており、ナイフ型石器かもしれない）。発掘調査については、『石川考古学研究会々誌18号』に詳しい。

また、平成8年、埋文センター建設に際して発掘調査が行われ、住居址状遺構2基と草創期に溯る物であろう有舌尖頭器が発見されている。参考として株洲市出土の2点の草創期尖頭器の実測図（原図、平口氏）を掲げる（第1図4・5）。B遺跡は建設工事に先立つ試掘調査により発見されたものであり、時期は詳らかでない。

大桑中平遺跡

昭和47年果樹園開発の折、浅井勝郎氏によって発見されたもので、同年に一日だけの発掘調査が行われ、数百点の縄文時代中期前葉の土器片と石器等が出土した。沼田先生により大桑式と提唱され、全国の編年に活用されている。

大桑七兵衛平遺跡

三小牛山入り口の河岸段丘上に位置する。詳細については『石川考古学研究会々誌24号』を参照されたい。

三小牛法師の淵

別所から「アユ」を釣るために川へ降ると「法師の淵」の真上に平坦面が在り、縄文時代の土器片、

石器等が表面採集できる。

その淵には春に「サクラウゲイ」呼ばれる魚が数千匹の大群で川を遡り、産卵する。「ウゲイ」とは春に川を下り海で「マルタウゲイ」と呼ばれる体長70cm前後となる個体と、川を遡り、オスは桜色の婚姻色を発する25cm程のものがいる。捕り方は簡単で、投網を入れれば一度に数十匹も獲れ、その後の処理も簡単で、その日の内に天日乾燥出来、縄文時代にも盛んに利用されたと考えられる。現在、犀川に群れなす「ウゲイ」は見られず、絶滅状態にある。

三小牛作業場遺跡

この遺跡は、昭和6年陸海軍による飛行場建設の際に破壊されてしまった。その際に若干の縄文時代の土器片、奈良・平安時代の土師器、須恵器片が発見されている。飛行場としては、太平洋戦争時、戦闘機2機が小松基地に向かう途中不時着し、翌日多数の金沢市民に見守られ離陸したのが唯一の記事である。また、「自衛隊演習場」の一部に包含層が残っている。(岡本晃教示)

三小牛地獄谷

当遺跡は、作業場遺跡からやや下った丘陵面に所在する。昭和56年に自衛隊が、装甲車を通す為ブルドーザーで山林を削り取った際、縄文時代、奈良・平安時代の土器片等が出土した。遺跡の大部分は残されている。当時はフェンス等で仕切られておらず、出入り自由だった。現在は無断では立ち入れない。

三小牛ハバ遺跡・三小牛サコ山遺跡

両遺跡ともに地獄谷遺跡より一段下ったところに隣接して所在する。ハバ遺跡は昭和61~63年金沢市教育委員会が発掘調査を行っており、掘立柱建物2棟とそれを取り囲む様に大溝が検出され、古代の山岳寺院と考えられている。それを裏づけるかの様にサコ山遺跡から600枚余りの皇朝十二銭と銅板鋳出仏(第9図-202)が発見された。

小原兜山遺跡

当遺跡は、昭和51年林道開発の際、北陸農政局職員が県教育委員会に遺物を伴い届け出たもので、縄文時代中期の土器片と石錘等があった。

姫杉遺跡(清水平)

犀川河岸段丘標高約400m付近に位置する。昭和47年浅井勝郎氏が発見されたもので、林道斜面に竪穴建物状の遺構が見られ、数点の土器、石器、土師器、須恵器、中世陶磁器片を得ている。また、現在も石廻炉が見られる。

姫杉B遺跡・姫杉C遺跡

姫杉B遺跡は、清水平から300m離れて位置し縄文時代の土器片、打製石斧と剥片を得ている。また、清水平から200m離れて剥片が纏まって得られた箇所をC遺跡としている。

瀬領遺跡

この遺跡は、「金沢市鷹ノ巣城跡」と大部分が重なっており、林道の崖面に竪穴建物状の落ち込みが見られ、縄文時代後期の深鉢完好品が出土している。此処から南へ500m離れて北陸電力の変電所が在り、林道はそこまで続く。その所々で打製石斧や、剥片が表面採取でき、桂質頁岩製の打製石斧状石器は注目に値する。また、奈良・平安時代や中世の遺物も採集出来る。

笠舞A遺跡

「笠舞第三段丘」上に在り、陸軍騎兵大隊長田中好春氏によって昭和3年に塹壕掘りの演習と言う名目で発掘調査が行われ、縄文時代、古代、中世の遺物が多数発見されている。この遺跡については昭和56年発刊された『金沢市笠舞A遺跡発掘調査報告書』に詳しい。

笠舞 B 遺跡・笠舞猿丸神社

笠舞 A 遺跡から南西に300m 離れた同一段丘上に在り昭和40年代前半の宅地・公園開発の際に、縄文時代晚期の遺物が出土している。同遺跡から東へ200m 離れ、鹿角製針、釣針が出土している。また、遺跡から150m 離れた猿丸神社境内から昭和46年に石錘、剥片を得ている。

豊町遺跡・兼六園山崎山

市の中心部豊町から凹石、打製石斧が出土している。また、此処から北東200m の兼六園山崎山から、昭和47年に縄文土器片と剥片を得ている。

十一屋遺跡・法師遺跡

犀川左岸の十一屋地内から打製石斧が得られている。また、法師地内から打製石斧が出土し、その場所は不老坂中段と伝える。(河村儀一氏ご教示)

寺地地内

昭和46年に行われた道路改良工事の際、多量の弥生土器、法仏～月影の土器片と伴に縄文時代の土器片、石器等が発見された。

泉野出町地内

この地点は石川県立金沢泉丘高校の裏手に広がる畠地内に在り、現在も表面採集のできる数少ない箇所である。

長坂・野田山遺跡

金沢市郊外に在る野田山左斜面に所在する。長坂二子塚古墳を中心として遺物が広がり、所々で剥片が採集できる。この古墳群の最高所に野田山三角点古墳が在り、隣に野田山遺跡が所在し古代の遺物が採集されている。

犀川鉄橋遺跡

犀川が中流部から下流部に移る地点の川中に所在し、直ぐ傍に「清水の淵」が在り、夏場の渴水期には魚の溜まる処である。昭和53年に石川県立埋蔵文化財センターが発掘調査を行い縄文時代後・晚期の土器片と、特にTK210型式を中心とした古墳時代後期の遺物を発掘している。(1982年 金沢市犀川鉄橋遺跡第1・2次発掘調査報告書)

若松地内

若松療養所と若松刑務所の周辺に在る。昭和50年頃に小片の縄文時代の土器片、剥片が得られており、その内2点が早期の押型文である。その他、古代、中世の遺物も散見できた。(沼田啓太郎氏ご教示)

若松 B 遺跡

浅野川より一段上の河岸段丘上に在り昭和55年道路改良工事の折、法仏～月影式期の多量の土器片と若干の縄文時代の遺物が出土した。

大桑橋遺跡

大桑橋右岸の河岸段丘の一角を占める。昭和46年宅地開発の折、月影式の中型甕(ほぼ完形品)1点と、奈良時代(8世紀半ば)の須恵器坏身を得た。

崎浦地内

昭和初年頃の崎浦古墳群破壊時に縄文時代の遺物が出土している。水田化・宅地化により十数基の墳丘を持つ円墳等が破壊された。市最大規模を誇る古墳群であった。(沼田啓太郎氏ご教示)

館町遺跡・館山町遺跡

両遺跡ともに打製、磨製石斧の出土である。

山科遺跡

昭和40年後半代の宅地開発の際、縄文土器片と打製石斧が出土した。

板屋・袋七曲地内

両地点ともに浅野川の河岸段丘上に位置し、板屋では、昭和46年に縄文土器片と打製・磨製石斧が出土している。七曲では縄文時代の遺物が散見できる。

笠舞日吉神社

昭和46年、笠舞三丁目日吉神社境内とその隣地である畠から、平安時代と中世の遺物を採集している。

三小牛横穴

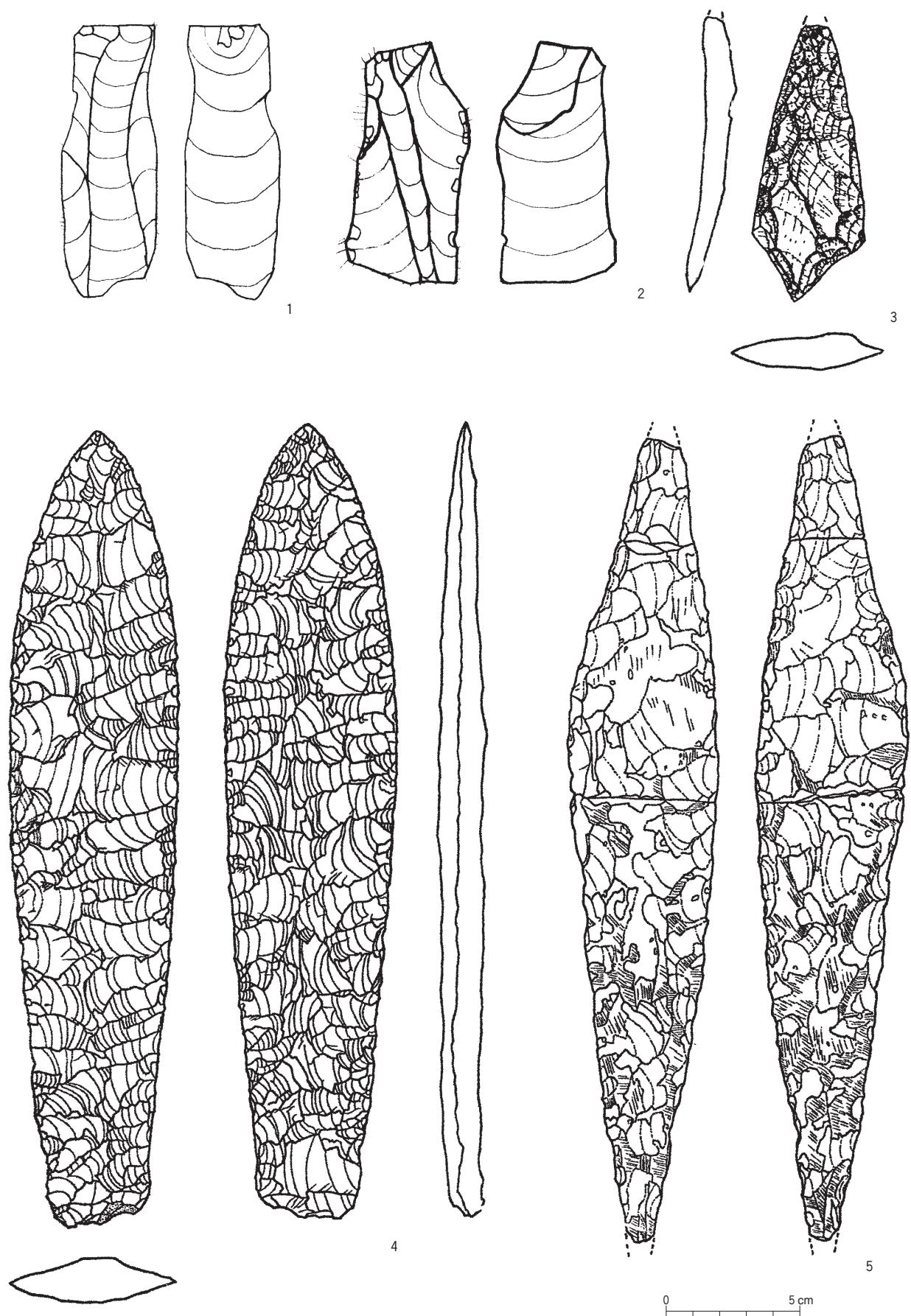
七兵平から作業場に向かう左斜面に、2基は開口、1基は半開口で昭和50年頃まで所在したが、自衛隊の作業道の為に切り崩されてしまった。

終りに

この一文は、埋蔵文化財センター周辺の遺跡について、記録を残す為に記した。本文中に掲げた拓本は筆者の父が採拓した物で、石器実測図は、筆者の他、沼田先生、平口哲夫氏、伊藤雅文氏の手による物がある（沼田先生から複写図を頂いていた）。

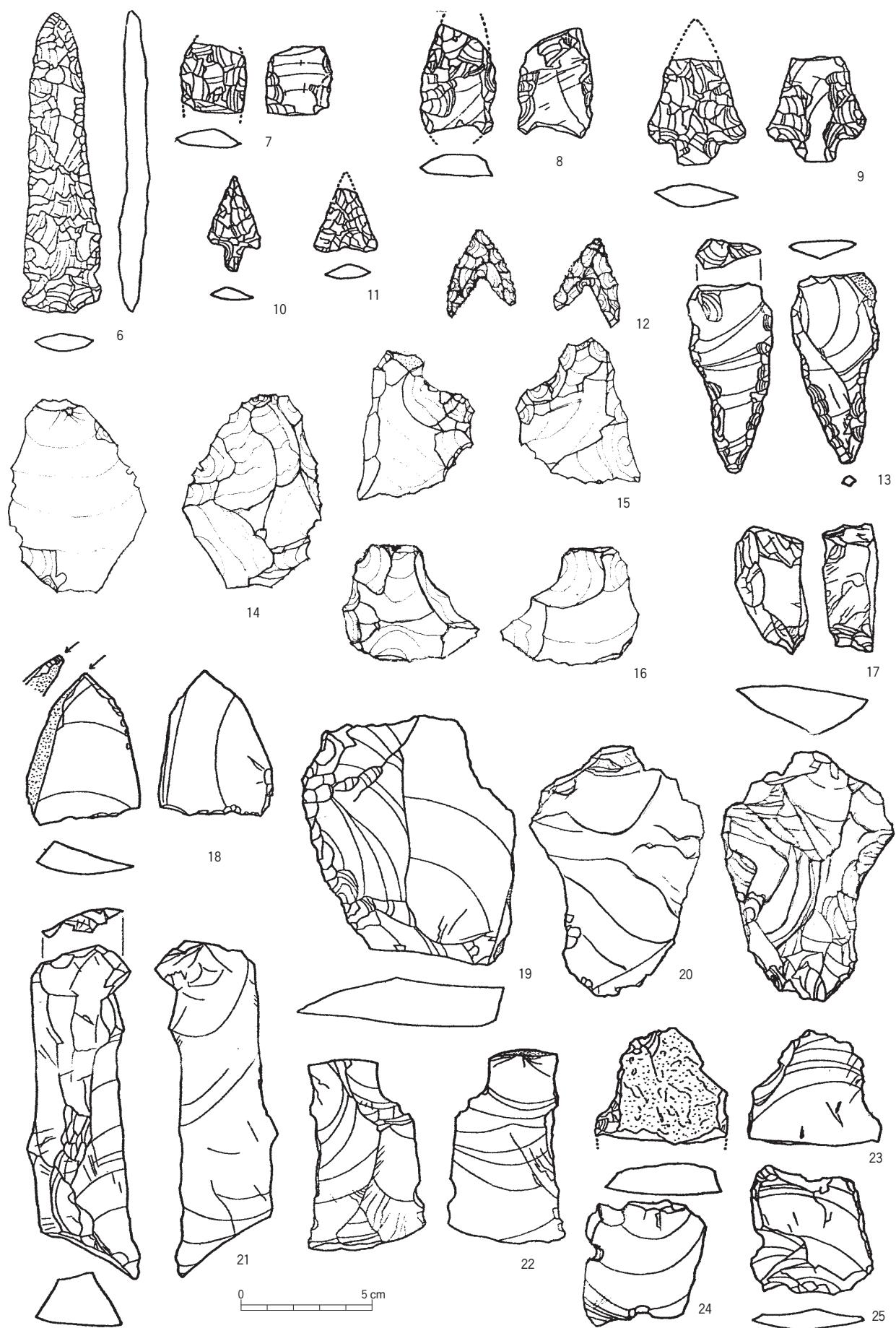
引用・参考文献

- 1971 石川考古学研究会々誌第18号
- 1981 石川考古学研究会々誌第24号
- 1992 石川県遺跡地図
- 1997 石川県立埋蔵文化財センター年報第17号



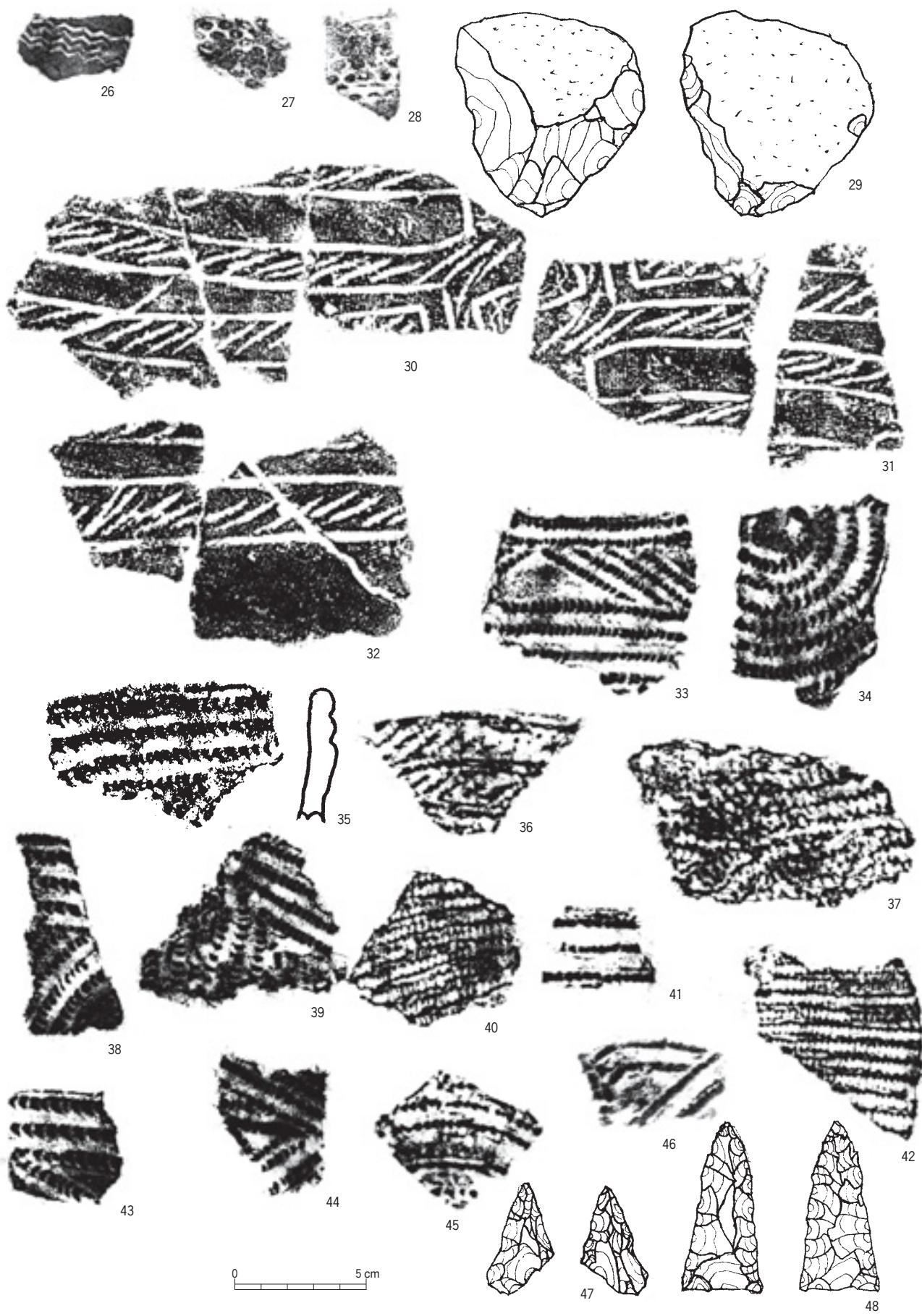
第1図 菅池C、中戸遺跡他石器実測図

石器 S=1/2
3のみ原寸



第2図 天池遺跡石器実測図

石器 S=1/2



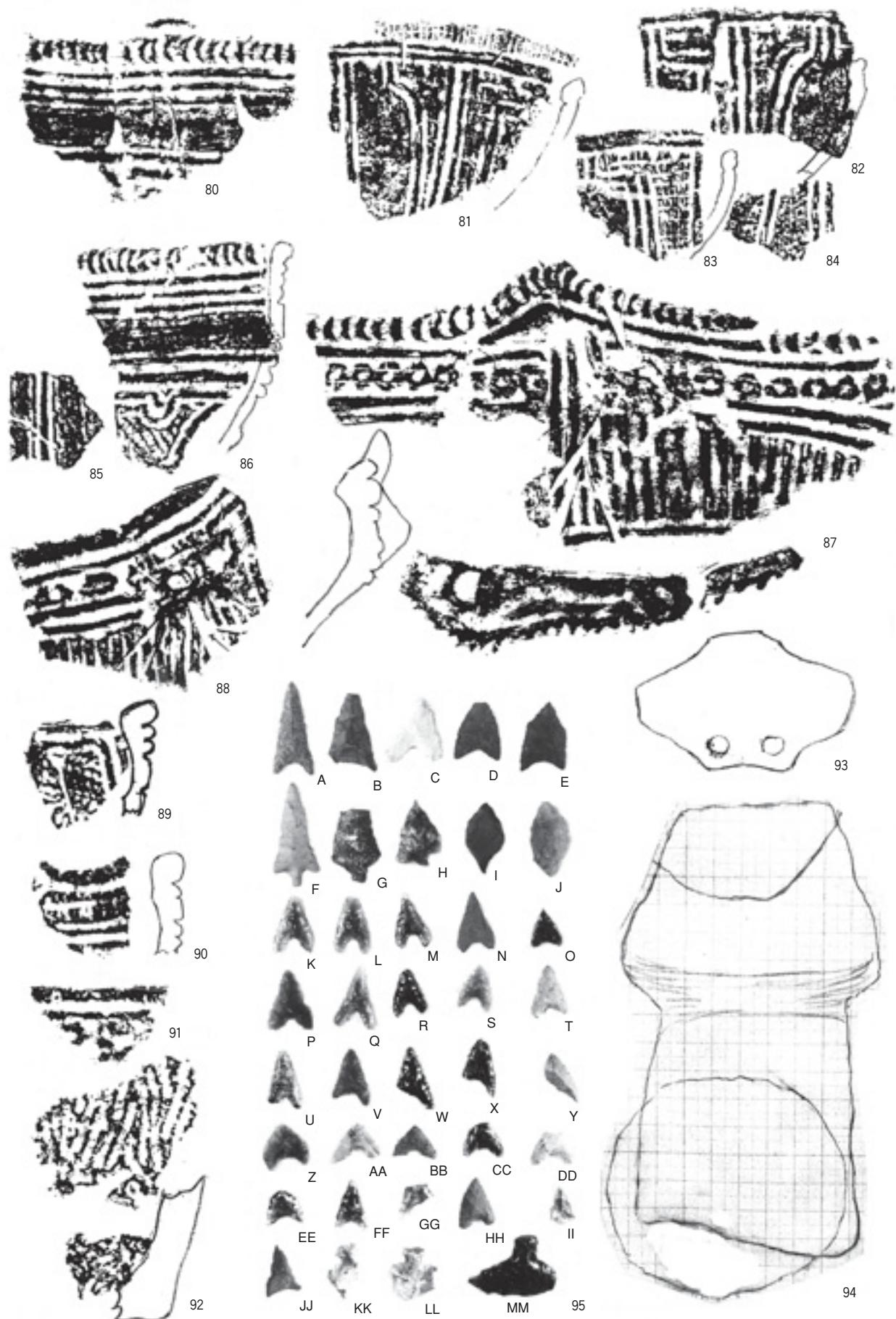
第3図 角間川、天池遺跡他土器・石器実測図

石器 S=1/2
土器 S=1/4



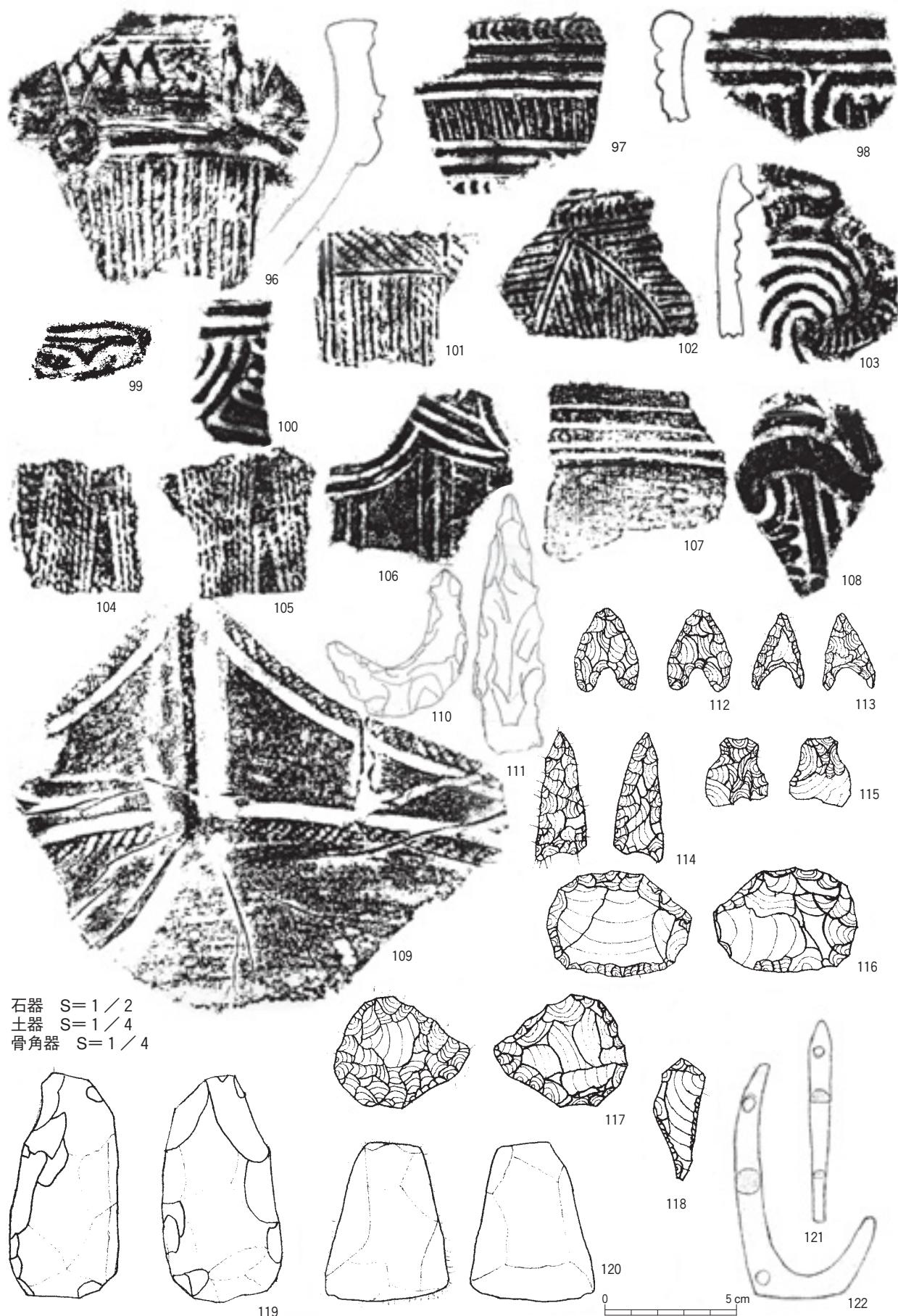
第4図 嫁杉、瀬領遺跡他土器・石器実測図

石器 S=1/2
土器 S=1/4

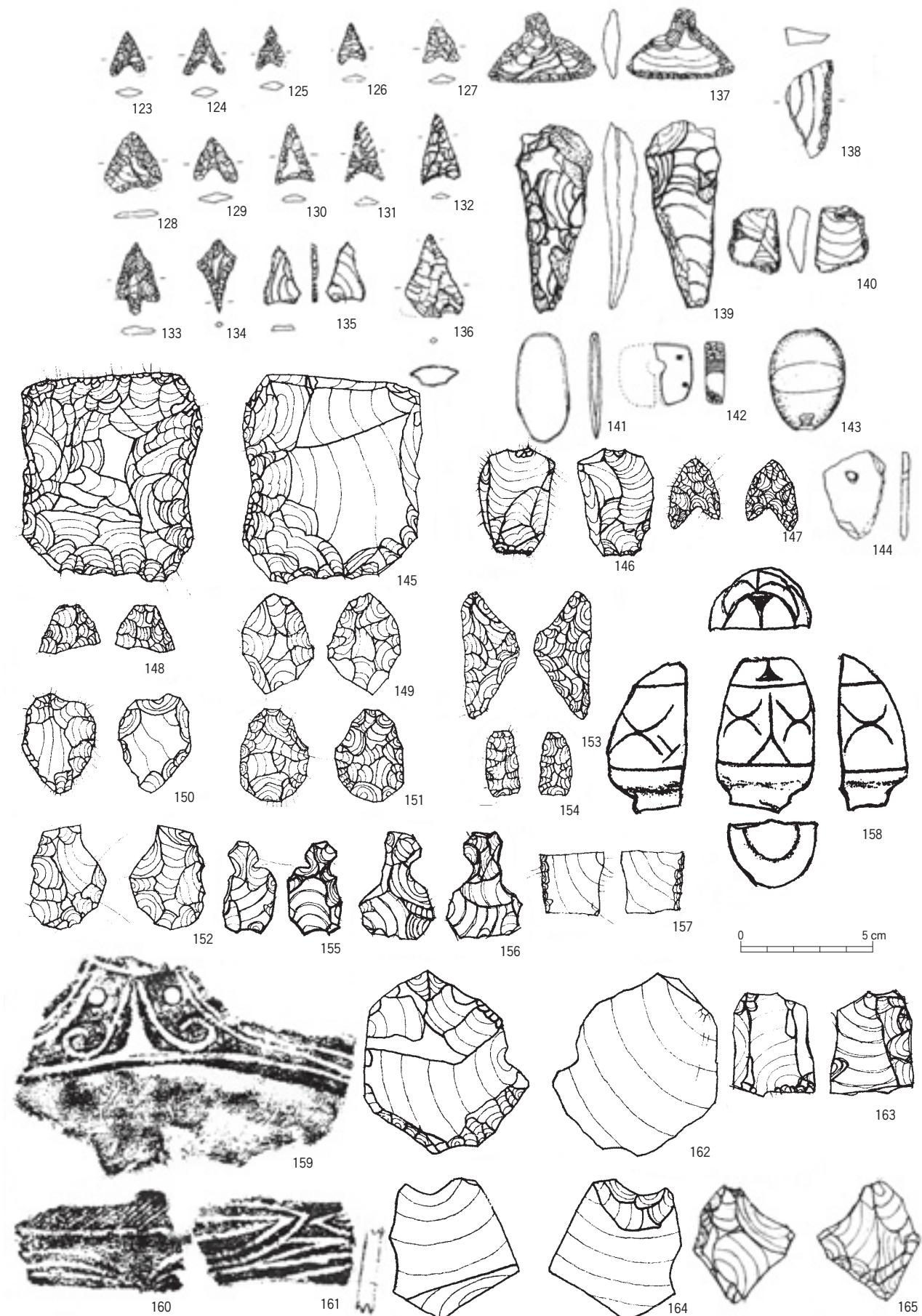


第5図 中平遺跡土器・石器実測図

石器 S=1/2
土器 S=1/4

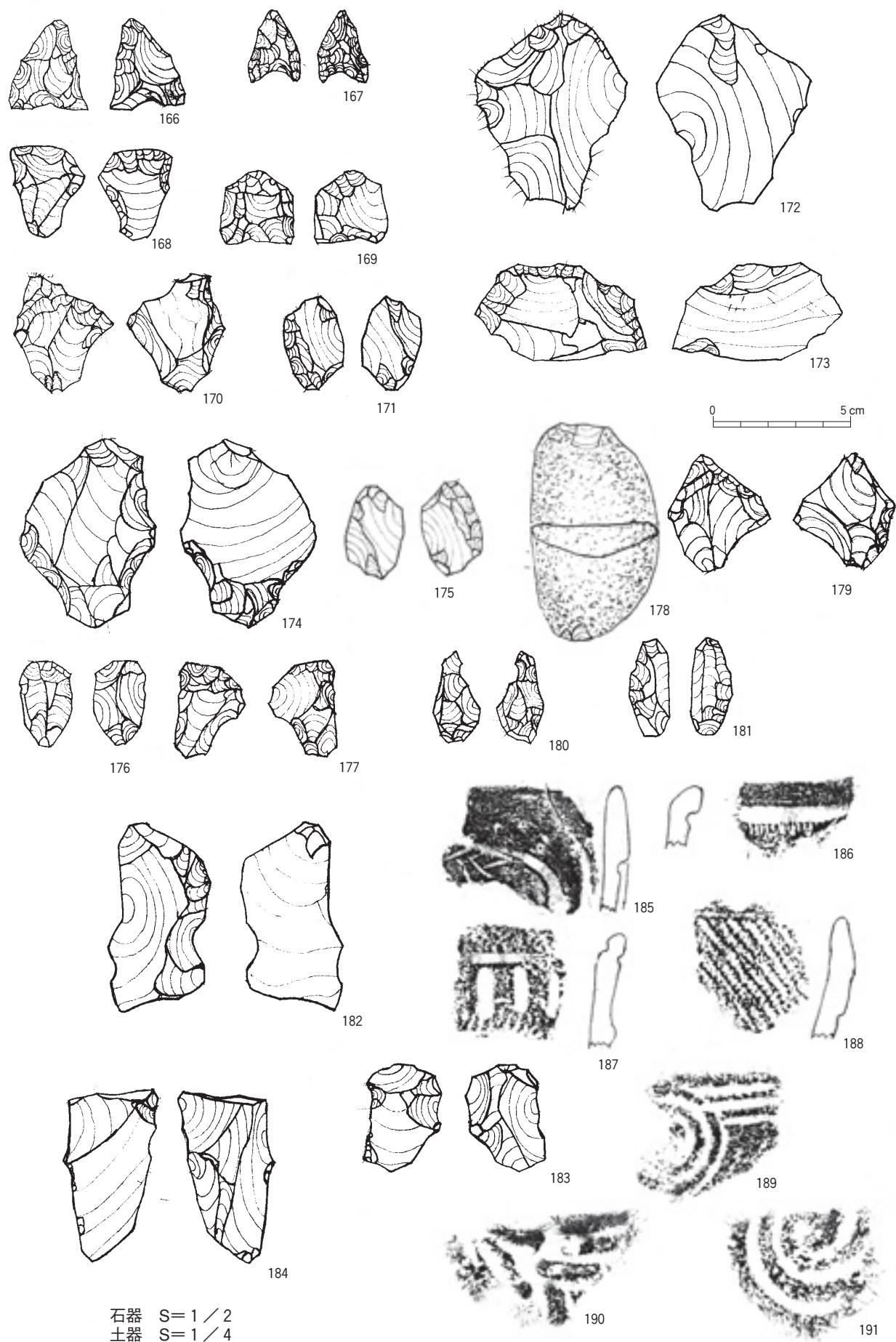


第6図 笠舞A遺跡土器石器・骨角器実測図

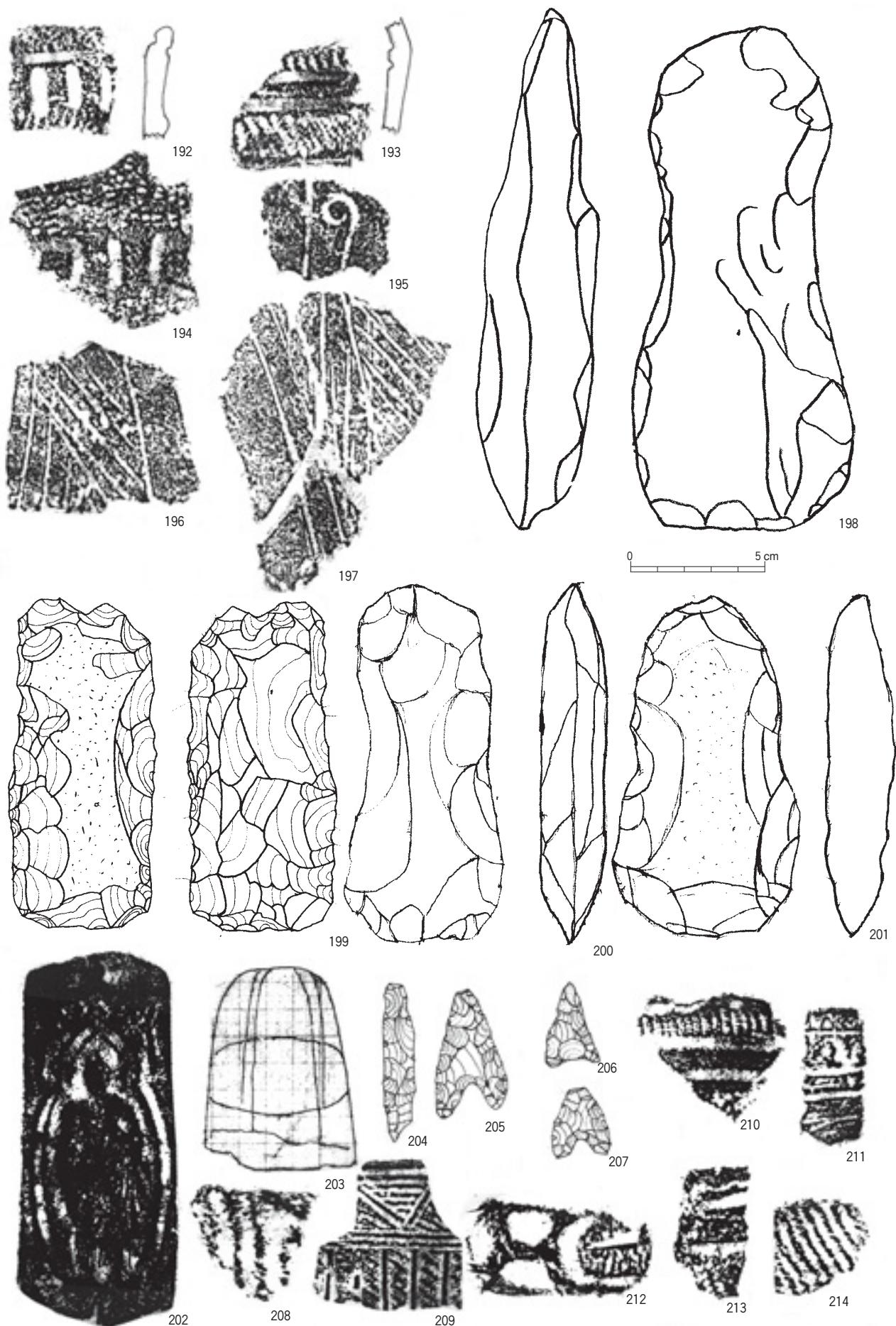


第7図 七兵衛平、三小牛サコ山遺跡他土器・石器実測図

石器 S=1/2
土器 S=1/4



第8図 寺地、山崎山他土器・石器実測図



第9図 板屋、館遺跡他土器・石器実測図

石器 S=1/2

土器 S=1/4

金銅製品不明

No.	遺跡名など	種別	岩石名	備考
1	菅池	石刃	桂質頁岩	
2	中戸	石刃	桂質頁岩	
3	中戸	尖頭器	無斑昌ガラス質安山岩	草創期
4	珠洲	尖頭器		草創期
5	珠洲	尖頭器	無斑昌ガラス質安山岩	草創期
6	天池	尖頭器		草創期
7	天池	尖頭器		
8	天池	石鎌		
9	天池	石鎌		
10	天池	石鎌		
11	天池	石鎌		
12	天池	石鎌	ガラス質流紋岩	黒曜石
13	天池	石鎌		
14	天池	二調整の有る剥片	頁岩	
15	天池	剥片	頁岩	
16	天池	剥片	頁岩	
17	天池	剥片		
18	天池	調整痕の有る剥片		
19	天池	二調整の有る剥片		
20	天池	剥片		
21	天池	剥片		
22	天池	剥片		
23	天池	剥片		
24	天池	剥片		
25	天池	剥片		
26	角間川	繩文土器		早期
27	若松	繩文土器		早期
28	若松	繩文土器		早期
29	角間川	礫器	角閃石安山岩	
30	天池	繩文土器		早期
31	天池	繩文土器		早期
32	天池	繩文土器		早期
33	中戸	繩文土器		前期
34	中戸	繩文土器		前期
35	中戸	繩文土器		前期
36	中戸	繩文土器		前期
37	中戸	繩文土器		前期
38	中戸	繩文土器		前期
39	中戸	繩文土器		前期
40	中戸	繩文土器		前期
41	中戸	繩文土器		前期
42	中戸	繩文土器		前期
43	中戸	繩文土器		前期
44	中戸	繩文土器		前期
45	中戸	繩文土器		前期
46	中戸	繩文土器		前期
47	中戸	石鎌	無斑昌ガラス質安山岩	
48	中戸	石鎌		
49	傍杉(清水平)	繩文土器		後期
50	傍杉(清水平)	繩文土器		後期
51	傍杉(清水平)	繩文土器		後期
52	傍杉(清水平)	繩文土器		後期
53	傍杉(清水平)	繩文土器		後期
54	傍杉(清水平)	繩文土器		後期
55	傍杉(清水平)	繩文土器		後期
56	傍杉(清水平)	繩文土器		後期
57	傍杉(清水平)	石鎌		チャート
58	傍杉(清水平)	石鎌	流紋岩	
59	傍杉(清水平)	石鎌	無斑昌ガラス質安山岩	
60	傍杉 B	尖頭器	頁岩	
61	傍杉 B	剥片	メノウ	
62	傍杉 B	剥片	メノウ	
63	傍杉 B	二調整の有る剥片	無斑昌ガラス質安山岩	
64	傍杉 B	二調整の有る剥片	チャート	
65	瀬領	繩文土器		中期
66	瀬領	繩文土器		中期
67	瀬領	繩文土器		中期
68	瀬領	繩文土器		中期
69	瀬領	繩文土器		中期
70	瀬領	尖頭器	流紋岩	
71	瀬領	尖頭器	メノウ	
72	瀬領	二調整の有る剥片	ガラス質流紋岩	黒曜石
73	瀬領	石鎌	流紋岩	
74	瀬領	二調整の有る剥片	流紋岩	
75	瀬領	石鎌	無斑昌ガラス質安山岩	中期
76	小原兜山	繩文土器		中期
77	小原兜山	繩文土器		中期
78	小原兜山	繩文土器		中期
79	小原兜山	繩文土器		中期
80	中平	繩文土器		中期
81	中平	繩文土器		中期
82	中平	繩文土器		中期
83	中平	繩文土器		中期

84	中平	繩文土器		中期
85	中平	繩文土器		中期
86	中平	繩文土器		中期
87	中平	繩文土器		中期
88	中平	繩文土器		中期
89	中平	繩文土器		中期
90	中平	繩文土器		中期
91	中平	繩文土器		中期 底部
92	中平	繩文土器		中期
93	中平	土偶		
94	中平	石棒	安山岩	
95-A	中平	石鎌	ガラス質流紋岩	下呂石
B	中平	石鎌	無斑昌ガラス質安山岩	
C	中平	石鎌	チャート	
D	中平	石鎌	無斑昌ガラス質安山岩	
E	中平	石鎌	無斑昌ガラス質安山岩	
F	中平	石鎌	頁岩	
G	中平	石鎌	チャート	
H	中平	石鎌	チャート	
I	中平	石鎌	無斑昌ガラス質安山岩	
J	中平	石鎌	無斑昌ガラス質安山岩	
K	中平	石鎌	ガラス質流紋岩	黒曜石
L	中平	石鎌	ガラス質流紋岩	黒曜石
M	中平	石鎌	ガラス質流紋岩	黒曜石
N	中平	石鎌	無斑昌ガラス質安山岩	
O	中平	石鎌	無斑昌ガラス質安山岩	
P	中平	石鎌	チャート	
Q	中平	石鎌	ガラス質流紋岩	黒曜石
R	中平	石鎌	ガラス質流紋岩	黒曜石
S	中平	石鎌	ガラス質流紋岩	黒曜石
T	中平	石鎌	ガラス質流紋岩	黒曜石
U	中平	石鎌	ガラス質流紋岩	黒曜石
V	中平	石鎌	ガラス質流紋岩	黒曜石
W	中平	石鎌	ガラス質流紋岩	黒曜石
X	中平	石鎌	ガラス質流紋岩	黒曜石
Y	中平	石鎌	ガラス質流紋岩	黒曜石
Z	中平	石鎌	ガラス質流紋岩	黒曜石
AA	中平	石鎌	無斑昌ガラス質安山岩	
BB	中平	石鎌	チャート	
CC	中平	石鎌	無斑昌ガラス質安山岩	
DD	中平	石鎌	ガラス質流紋岩	黒曜石
EE	中平	石鎌	チャート	
FF	中平	石鎌	ガラス質流紋岩	黒曜石
GG	中平	石鎌	ガラス質流紋岩	黒曜石
HH	中平	石鎌	ガラス質流紋岩	黒曜石
II	中平	石鎌	ガラス質流紋岩	黒曜石
JJ	中平	石鎌	ガラス質流紋岩	黒曜石
KK	中平	二調整の有る剥片	粘板岩	
LL	中平	石匙	チャート	
MM	中平	石匙	チャート	
NN	中平	石匙	ガラス質流紋岩	黒曜石 十勝石
96	笠舞 A	繩文土器		前期
97	笠舞 A	繩文土器		中期
98	笠舞 A	繩文土器		中期
99	笠舞 A	繩文土器		中期
100	笠舞 A	繩文土器		中期
101	笠舞 A	繩文土器		中期
102	笠舞 A	繩文土器		中期
103	笠舞 A	繩文土器		中期
104	笠舞 A	繩文土器		中期
105	笠舞 A	繩文土器		中期
106	笠舞 A	繩文土器		中期
107	笠舞 A	繩文土器		中期
108	笠舞 A	繩文土器		中期
109	笠舞 A	繩文土器		後期
110	笠舞 A	石匙	頁岩	
111	笠舞 A	尖頭器	頁岩	
112	笠舞 A	石鎌	ガラス質流紋岩	下呂石
113	笠舞 A	石鎌	ガラス質流紋岩	黒曜石
114	笠舞 A	石鎌	流紋岩	
115	笠舞 A	二調整の有る剥片	ガラス質流紋岩	黒曜石
116	笠舞 A	削器	流紋岩	
117	笠舞 A	削器	チャート	
118	笠舞 A	石鎌	ガラス質流紋岩	黒曜石
119	笠舞 A	小型磨製石斧	蛇紋岩	
120	笠舞 A	小型磨製石斧	蛇紋岩	
121	笠舞	針		鹿角製
122	笠舞	釣り針		鹿角製
123	七兵衛平	石鎌	無斑昌ガラス質安山岩	
124	七兵衛平	石鎌	頁岩	
125	七兵衛平	石鎌	チャート	
126	七兵衛平	石鎌	無斑昌ガラス質安山岩	
127	七兵衛平	石鎌	無斑昌ガラス質安山岩	
128	七兵衛平	石鎌	チャート	
129	七兵衛平	石鎌	無斑昌ガラス質安山岩	
130	七兵衛平	石鎌	無斑昌ガラス質安山岩	

131	七兵衛平	石鎌	チャート	
132	七兵衛平	石鎌	無斑昌ガラス質安山岩	
133	七兵衛平	石鎌	チャート	
134	七兵衛平	石鎌	無斑昌ガラス質安山岩	
135	七兵衛平	二次調整の有る剥片	粘板岩	
136	七兵衛平	尖頭器	頁岩	
137	七兵衛平	石匙	チャート	
138	七兵衛平	削器	無斑昌ガラス質安山岩	
139	七兵衛平	削器	無斑昌ガラス質安山岩	
140	七兵衛平	削器	チャート	
141	七兵衛平	小型磨製石斧	蛇紋岩	
142	七兵衛平	块状耳飾	滑石	
143	七兵衛平	石鎌	チャート	
144	七兵衛平	垂れ飾り	粘板岩	上部に穿孔
145	ハバ	模型石器	頁岩	
146	ハバ	調整痕の有る剥片	頁岩	
147	ハバ	石鎌	チャート	
148	笠舞 B	石鎌	チャート	
149	笠舞 B	石鎌未製品	ガラス質流紋岩	下呂石
150	笠舞 B	石鎌未製品	無斑昌ガラス質安山岩	
151	笠舞 B	石鎌未製品	チャート	
152	笠舞 B	石鎌未製品	チャート	
153	笠舞 B	石鎌	無斑昌ガラス質安山岩	
154	笠舞 B	石鎌	鉄石英	
155	笠舞 B	石匙	メノウ	
156	笠舞 B	石匙	メノウ	
157	笠舞 B	二次調整の有る剥片	鉄石英	
158	笠舞 B	石棒	安山岩	
159	笠舞 B	繩文土器		晩期
160	笠舞 B	繩文土器		晩期
161	笠舞 B	繩文土器		晩期
162	地獄谷	二次調整の有る剥片	鉄石英	
163	地獄谷	剥片	流紋岩	
164	地獄谷	剥片	頁岩	
165	地獄谷	剥片	流紋岩	
166	寺地	石鎌	無斑昌ガラス質安山岩	
167	寺地	石鎌	無斑昌ガラス質安山岩	
168	寺地	剥片	流紋岩	
169	寺地	剥片	無斑昌ガラス質安山岩	
170	寺地	剥片	鉄石英	
171	寺地	剥片	鉄石英	
172	山崎山	剥片	流紋岩	
173	山崎山	剥片	流紋岩	
174	泉	石錐	安山岩	
175	泉	剥片	チャート	
176	泉	剥片	鉄石英	
177	泉	剥片	鉄石英	
178	猿丸神社	石錐	安山岩	
179	猿丸神社	剥片	流紋岩	
180	猿丸神社	剥片	ガラス質流紋岩	黒曜石
181	猿丸神社	剥片	鉄石英	
182	長坂	剥片	頁岩	
183	長坂	剥片	頁岩	
184	長坂	剥片	頁岩	
185	山科	繩文土器		中期
186	山科	繩文土器		中期
187	山科	繩文土器		中期
188	山科	繩文土器		中期
189	寺地	繩文土器		中期
190	寺地	繩文土器		中期
191	寺地	繩文土器		中期
192	板屋	繩文土器		中期
193	板屋	繩文土器		中期
194	板屋	繩文土器		
195	板屋	繩文土器		
196	板屋	繩文土器		
197	板屋	繩文土器		
198	板屋	打製石斧		
199	傍杉 B	打製石斧	安山岩	
200	館山	打製石斧		
201	館山	打製石斧		
202	サコ山	掛け仮		金銅製
203	中之平	磨製石斧	蛇紋岩	
204	中之平	石匙	頁岩	
205	中之平	石鎌	ガラス質流紋岩	下呂石
207	中之平	石鎌	チャート	
208	中之平	石鎌	チャート	
209	角間	繩文土器		前期
210	東町	繩文土器		
211	東町	繩文土器		中期
212	東町	繩文土器		中期
213	東町	繩文土器		中期
214	東町	繩文土器		中期

第1表 遺物の属性表

通番号	名 称	通称	種別	現状	時 代	備 考
01002	四十七丁目遺跡		散布地	田・宅地	平安・中世	
01003	四十四万遺跡		散布地	田	奈良～中世	白山市曾谷町にまたがる。
01004	四十四万ヒツジ遺跡	ヒツジカ	散布地	山林	奈良・平安	白山市曾谷町にまたがる。
01005	四十四万中世墓群		墓地	山林	中世	
01006	四十四万C遺跡		散布地	山林	縄文・草創期	片刀石斧
01007	四十四万D遺跡		散布地	山林	旧石器	石器
01008	高尾城跡	シロヤマ	城跡	山林・宅地	室町	
01009	鞍ヶ馬城跡	ジョヤマ	城跡	山林	鎌倉	
01010	おうらう山古墳群	オオウラ	墳墓	山林	不詳	
01011	護摩堂跡		行場	山林	中世	
01012	カツ城跡	オボケヤマ	城跡	山林	不詳	
01013	小原兜山		散布地	山林	縄文	土器、石器
01014	鷺原遺跡		集落跡	山林	縄文	
01015	熊走城跡		散布地	田	縄文	磨製石斧
01016	拂杉A遺跡	シミズダイラ	集落跡	山林・畑	縄文	路面に炉跡2基露出。
01017	拂杉B遺跡		散布地	雜種地	縄文	
01018	拂杉C遺跡		散布地	雜種地	縄文	
01019	拂杉D遺跡		散布地	雜種地	縄文	
01020	拂杉E遺跡		散布地	雜種地	縄文	
01021	孤塚塚跡	キツヅカ	堡跡	山林	安土桃山	天正年間 白見城か。
01022	菅池A遺跡		散布地	山林	縄文	
01023	菅池B遺跡		散布地	雜種地	縄文	
01024	菅池C遺跡		散布地	荒蕪地	旧石器	石刃、鉄塔により一部損壊。
01025	蘿菴城	シロノコシ	城跡	山林	安土桃山	1979年、市教委発掘調査。
01026	瀬浦遺跡		集落跡	山林	縄文	土器、石器
01027	下鷺原遺跡		散布地	田	縄文	
01028	相合川城跡	ジヨウノ	城跡	田	不詳	
01029	東市瀬遺跡		集落跡	山林	縄文中期	1982～83年、市教委発掘調査。
01030	白見城跡	コウシヨ	城跡	雜種地	不詳	
01031	フクリジ城跡		城跡	雜種地	不詳	
01032	湯涌荒窓遺跡		散布地	田	中世	珠洲焼
01033	平下城跡		城跡	畑	不詳	
01034	東町遺跡		散布地	田	縄文中期	土器、石器
01035	町城跡		城跡	畑	不詳	
01036	上山遺跡		散布地	山林	縄文前期	
01037	御扇谷墳墓群		墳墓	草地	中世	
01104	鶴谷遺跡		散布地	果樹園	古墳	
01105	鶴谷Aウシダ遺跡		散布地	田・山林	縄文～平安	1982年、市教委発掘調査。
01106	鶴谷B遺跡	カネヤマ	坡地	田	平安	石垣、平坦面。
01107	高雄山寺跡		散布地	山林	不詳	土師器、須恵器
01108	狐青横穴群	キツネノアオ	横穴墓	畑	古墳	5基以上よりなる。
01109	高尾山古墳					
01110	高尾B遺跡		散布地	山林	奈良	須恵器
01111	高尾Cショウザブロウ遺跡	ジヨウザブロウ	横穴墓	竹林	古墳後期	奥行2.5m、幅2m。
01112	高尾A遺跡		散布地	宅地	奈良・平安	土師器、須恵器
01113	高尾C遺跡		散布地	宅地	弥生・古墳	
01114	高尾D神堂遺跡		散布地	田・畑	平安	土師器、須恵器
01115	高尾新町遺跡		散布地	田	奈良・平安	土師器、須恵器
01116	高尾新町Aパヤ遺跡	マトバ	散布地	宅地	奈良・平安	土師器、須恵器
01117	窪遺跡		散布地	宅地	古墳・中世	土師器、中世陶器
01118	高尾Dイナ塚古墳		古墳	田	古墳	
01119	高尾公園遺跡		散布地	田・道路	平安	1980年、市教委発掘調査。
01120	大額キヨウタデン遺跡	キヨウデン	散布地	宅地	不詳	
01121	扇台遺跡		集落跡	宅地・校地	弥生・平安	1991年、県埋文センター発掘調査。
01122	扇台ガハイゴク遺跡		集落跡	宅地・田	縄文～中世	1990年、県埋文センター発掘調査。
01123	有松D遺跡		散布地	田	古墳・平安・室町	須恵器、珠洲焼
01124	有松E遺跡		散布地	田	平安	須恵器
01125	有松C遺跡		散布地	田	縄文	縄文土器、弥生土器・土師器
01126	有松D遺跡	オンジャク	集落跡	宅地・道路	縄文	竪穴住居あり。
01130	寺地シンド口遺跡	シンドロ	散布地	田	古墳～平安	
01131	寺地向田遺跡	ムカヒド	散布地	田	奈良	土師器、須恵器
01132	内光寺A向田遺跡	ムカヒダ	散布地	田	奈良・平安	須恵器
01133	内光寺B遺跡	マドノメケ	散布地	田	縄文	石鎌
01134	寺地B遺跡	テラマツ	散布地	田	奈良・平安	土師器、須恵器
01135	寺地C遺跡	ナガワリ	散布地	畑	縄文・奈良・平安	打製石斧・須恵器、古銭
01136	泉野遺跡		散布地	田・宅地	縄文	打製石斧23本。
01137	泉野町田狐遺跡	キツネダ	散布地	田	縄文	打製石斧
01138	長坂経塚	ロクセンバ	経塚	田	中世・近世	経石
01139	内光寺A遺跡		散布地	宅地	縄文	土器、石器
01140	山科やはら遺跡	カワラワ	窪跡	田・宅地	江戸	土焼瓦・瓦量
01141	山科やかした遺跡	ヤナシタ	散布地	田	奈良・平安	須恵器
01142	山科かなかした遺跡	カナシタ	散布地	田・宅地	古墳	土師器
01143	満願寺1山遺跡		古墳	山林	古墳	
01144	満願寺2山遺跡		古墳	山林	古墳	
01145	満願寺3山遺跡		古墳	山林	古墳	
01146	満願寺4山遺跡		古墳	山林	古墳	
01147	満願寺山遺跡	クサヤマ	散布地	宅地・道路	奈良・平安	窓跡を含む。
01148	山科うわの塙古墳	ウワノ	古墳	山林	古墳	円墳、径約7m、倒卵形のブランで中世以降の可能性もある。
01149	大乘寺B遺跡		散布地	墓地	古墳	
01150	長坂2号塙古墳	ロクセンバ	古墳	畑・宅地	古墳	前方後円墳、全長50m。
長坂3号塙		ロクセンバ	古墳	畑・宅地	古墳	方墳、径17.5m。
長坂4号塙		ロクセンバ	古墳	田	古墳	円墳、径50m。
長坂5号塙助塙古墳		ロクセンバ	古墳	畑	古墳	円墳、径約40m。

遺跡番号	名 称	通称	種別	現状	時 代	備 考
0151	長坂 A 通路		散布地	畠	縄文・中世	石槍、珠洲焼、灯明皿
0152	旧野村練兵場遺跡		散布地	宅地	縄文	打製石斧
0153	長坂 B 通路		散布地	畠	古墳	土師器
0154	大乗寺山遺跡		散布地	墓地	縄文	打製石斧・磨製石斧
0155	大乗七兵衛平北道路		散布地	畠	萬文・奈良・平安	縄文土器・土師器・須恵器
0156	大桑七兵衛平北道路	シチペイダイラ	散布地	畠	平安	須恵器・瓦
0157	大桑町中平	ナカダイラ	散布地	畠	縄文	土器・石斧・石鎌・石錐
0158	三小作作業場遺跡	ウツワライ	散布地	荒地・宅地	縄文	土器・石斧・石鎌・石錐
0159	野田山三角点古墳	ウワノ	古墳	果樹園	古墳	円墳・径42m、高3m。
0160	野田山遺跡		散布地	山林	古墳	須恵器
0161	つづかじ山遺跡		散布地	山林	縄文	土器・石器
0162	三小牛オマン山遺跡	オマンヤマ	散布地	畠	奈良・平安	瓦・土師器・須恵器
0163	別所跡		散布地	山林	縄文	
0164	さこ山 C 遺跡		散布地	田	縄文・古墳	
0165	三小牛八八遺跡	ハバ	寺院跡	畠・田	奈良・平安	1986~88年市教委発掘調査。
0166	三小牛さこ山 B 遺跡	サコヤマ	散布地	田・宅地	縄文	土器・磨製石斧
0167	三小牛さこ山遺跡	サコヤマ	散布地	田	奈良	和同開珎・銅製鏡・鉄器・須恵器
0168	黒壁山遺跡	クロカベヤマ	岩跡	山林	近世	物見台・連絡台か。
0169	山川三河守跡	シロガケ	堡跡	山林	室町	長享塚・山川三河守。
0170	長坂御塚古墳	キツネヅカ	古墳	田	古墳	中世以降の塚の可能性あり。
0171	中戸跡		散布地	畠	縄文	1974年土地改良工事中発見。
0172	天池遺跡		散布地	山林	縄文早期	石器・土器
0173	満願寺山遺跡		散布地	山林	弥生	土器・石鎌
0174	寺屋敷跡	テラノマツ	館跡	山林	不詳	
0175	辰巳山遺跡		散布地	山林	縄文	土器
0176	浅川1号窯跡		窯跡	学校	奈良・平安	1971年、86年市教委発掘調査。
	浅川2号窯跡		窯跡	宅地	奈良	1976年、市教委発掘調査。
	浅川3号窯跡		窯跡	宅地・学校	奈良	1986年、市教委発掘調査、2基あり。
	浅川4号窯跡		窯跡	山林	奈良	須恵器(甕、瓶、壺)
	浅川5号窯跡		窯跡	畠	奈良・平安	須恵器・瓦
	浅川6号窯跡		窯跡	畠	平安	
0177	辰巳1号窯跡	タクラ	窯跡	宅地	奈良	須恵器
	辰巳2号窯跡	タクラ	窯跡	山林	奈良	灰原・煙道残存。
	辰巳3号窯跡	タクラ	窯跡	山林・畠	奈良	須恵器
0178	未1号窯跡		窯跡	通学路	平安	須恵器
	未2号窯跡		窯跡	山林	平安	1986年、市教委発掘調査、窓体のみ残存。
	未3号窯跡		窯跡	山林	平安	1986年、市教委発掘調査。
0179	光寺寺跡	ボウヤシキ	寺院跡	宅地	室町	
0180	未遺跡		散布地	畠	縄文	土器・打製石斧
0181	館遺跡		散布地	畠	縄文	磨製石斧
0182	館山遺跡		散布地	果樹園・宅地	縄文	石器
0183	土清水遺跡		散布地	畠	平安	須恵器
0184	大桑山遺跡		散布地	宅地	弥生・奈良	弥生土器・鉄器
0185	臼・野射撃場遺跡		散布地	宅地	縄文	
0186	崎浦御塚遺跡		古墳	校地	古墳	金沢大学工学部敷地。
0187	上野本町遺跡		散布地	宅地	縄文	石器
0188	三口新町遺跡		散布地	宅地	平安	須恵器・土師器
0189	笠舞 A 通路		集落跡	宅地・畠	縄文・古墳	1977~79、86~88年市教委・県教委・県文部省・センター発掘調査。
0190	笠舞 B 通路		散布地	宅地・公園	縄文・晩期	土器・石斧・石鎌
0191	十一屋遺跡		散布地	宅地	縄文	打製石斧・棒棒
0192	法島遺跡		散布地	畠	縄文中期	土器・打製石斧
0193	金沢城		城跡	公園	安土桃山	瓦・陶磁器・漆器
0194	古坂遺跡		散布地	公園	平安	須恵器
0195	豊町遺跡		散布地	宅地	縄文	石器
0196	兼六園遺跡		散布地・屋敷跡	公園	縄文	1989年県理文センター発掘調査。
0197	奥村氏(宗家)屋敷跡		屋敷跡	病院	江戸	加賀藩主老村氏屋敷跡。
0198	本田氏屋敷跡		屋敷跡	校地	江戸	加賀藩主老本田氏屋敷跡。
0199	鶴見跡		散布地	田	奈良・平安	
0200	若松八幡社遺跡		散布地	田	縄文早期・晩期	土器、1958年、改田中採集。
0201	若松本泉寺跡		寺院跡	畠・宅地	室町	
0202	若松本寺遺跡		散布地	山林	縄文	石鎌
0203	若松本池遺跡		散布地	山林	縄文	
0204	若松マキノ遺跡	マキノ	散布地	山林	奈良・中世	縄文土器・土師器・須恵器・珠洲焼
0205	角間 A 遺跡		散布地	山林	縄文・中期	
0206	若松遺跡		散布地	田	奈良・平安	須恵器
0207	角間 B 遺跡		散布地	田	奈良・平安	須恵器
0208	若松八幡社遺跡		散布地	田	奈良・平安	須恵器
0209	若松本泉寺跡		寺院跡	畠・宅地	室町	
0210	若松本寺遺跡		散布地	山林	縄文	石鎌
0211	若松本池遺跡		散布地	山林	縄文	
0212	高岡城跡	シロノコシ	城跡	山林	安土桃山	土器・平坦面
0213	鈴部櫓		横穴墓	山林	古墳	
0214	長井谷伝灯寺跡	アラヤシキ	寺院跡	山林・畠・宅地	鎌倉	空濠・平坦面
0215	伝灯寺遺跡		散布地	畠・田	縄文	土器・磨製石斧
0216	伝灯寺櫓穴群		横穴墓	山林	古墳後期	
0217	夕日寺跡	テラマツ	寺院跡	山林	南北朝	
0218	夕日寺 B 遺跡		散布地	山林	平安・鎌倉	土師器
0219	鈴部 A 遺跡		散布地	山林	平安	土師器・須恵器
0220	夕日寺 C 遺跡		散布地	校地	縄文	磨製石斧・石鎌
0221	長屋城跡	ハナオ	城跡	山林	不詳	平坦面・石垣あり。伝佐久間盛政居城。
0222	東長江ノイタニ二城跡		城跡	山林	不詳	
0223	東長江横穴群		横穴墓	山林	古墳後期	
0224	鳩ヶ城跡		城跡	山林・畠	室町	
0225	御所道路	ニシバヤク	散布地	畠	縄文・古墳	縄文土器・磨製石斧・土師器
0226	御所二条館跡	コシヨウヤ	館跡	畠	南北朝	
0227	御所八塚山古墳群	ハチツカヤマ	古墳	山林	古墳	
0228	山ノ上横穴群		横穴墓	山林・宅地	古墳後期	10基よりなる。小坂神社の裏山に所在。

第2表 遺跡一覧表



A埋蔵文化財センター B法師の淵 C小原兜山遺跡 D地獄谷 E作業場遺跡 F三小牛横穴
 G山科遺跡 H長坂・野田山 I泉野出町 J寺地 K十一屋遺跡 L法師遺跡 M山崎山 N猿丸神社
 O笠舞遺跡針出土地点 P日吉神社 Q崎浦 R若松 S袋七曲

第10図 遺跡地図